理事長退任にあたって

39年の長きに亘って管理責任者の任を担ってまいりましたが、平成26年10月1日をもって理事長を退任することになりました。皆様方には私の拙い診療と経営を支えていただき深く感謝いたしております。

最近ではこれ迄考えてもみなかった敬老会へのご案内とか、運転免許証更新の事前講習の要請が舞い込んで来ました。透析室のラウンドをしても患者さんから私への労りのお言葉が多くなりました。まだお一人おひとりとの会話には不自由を感じませんが、集団の中でのコミュニケーション会話の聴取に苦勞するようになりました。これ迄頑健を誇った体はゴルフを楽しむことも許してくれません。

理事長退任の決断をもっと早くすべきことではありましたが、患者さんや職員の皆様との“できるだけ長く診療に携わり、一緒に現場で働きましょう”とのお約束もあって延びのびとなってしまいました。

これからが統合計画を含めはまゆう会の新しい門出となります。新理事長のもと、楽しく働き甲斐のある職場になるようはまゆう会を育てていってください。

私ははまゆう会会長と云う名誉職を頂きましたが、できるだけフリーライダーにならないように、患者さんはもとより皆様方お一人おひとりにじっくりと耳を傾けることでお役に立てればと願っています。

感 謝

平成26年10月1日

はまゆう会会長 市丸 喜一郎

(記)

今後の私への対応について

- ①診療については当面これ迄同様に行います。
- ②語りの会はこれ迄同様に行きたいと思っております。皆様方の会への参画を募っております。
- ③居室については当面新王子病院では応接室（内線403）を、相生RCでは家庭復帰訓練室を使わせていただきます。（いずれも何かと必要時にはお使い下さい）
- ④私への呼名は市丸先生とお呼び下さい。
- ⑤その他、これ迄携わっていた公職以外の役割については随時理事長と相談の上行っております。

以上